

分類	1-03	教科名	数学	科目名	数学 I		
対象学科 (コース)	全学科			学 年	1	単位数	3
指 導 目 標	「数学 I」は高校において履修する数学の科目のうち、もっとも基礎的なもので、数学における基礎計算力を養い、基本的概念の理解を深めさせる。また、数学の苦手である生徒にも「解ける」・「分かる」・「できる」という力をつけさせる。基本的な知識の習得と技能の習熟を図り、それらを的確に活用する能力を伸ばすとともに数学的な見方や考えのよさについて認識を深めさせる。						
内 容	整式および基礎計算、1次不等式、2次方程式、2次関数、2次不等式、三角比、それぞれの応用、集合と命題、データ分析						
内容の取扱い	教科書の内容を基本として、すべての生徒が履修する科目であることを考え、生徒の実態に応じて、その内容の程度、範囲を精選し授業を行う。また、問題集や補充プリントを活用し類似問題を多数解くことにより、理解・技能の定着を図る。						
指 導 計 画	学 期	指 導 事 項	指 導 内 容				予定時間
	1 学 期 4～6 月	数と式	整式、整式の加法・減法、整式の乗法、因数分解、実数、平方根、根号を含む式の計算、有理化 (17)				30
		1次不等式	不等式とその解、不等式の解法、不等式の応用、連立不等式 (6)				
		集合と命題	集合、命題、必要条件と十分条件 (7)				
	2 学 期 7～11 月	2次関数とグラフ	関数、定義域と値域、2次関数とそのグラフ、平方完成 (18)				42
		2次関数の値の変化	2次関数の最大値・最小値、2次関数のグラフと2次方程式、2次関数のグラフと2次不等式 (15)				
		三角比	直角三角形、三角比、三角比の値、三角比の利用、三角比の相互関係 (9)				
	3 学 期 12～3 月	三角比の応用	正弦定理、余弦定理、三角形の面積、鈍角の三角比 (20)				33
		データの分析	データの整理、データの代表値、散らばり、相関と散布図、相関係数、コンピュータによるデータの分析 (13)				
	教科書・副教材他	最新 数学 I (数研出版) 3ROUND 数学 I (数研出版)					

評 価 規 準					
評価項目・対象	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解	評価比重
講 義	◎	○	○	○	
演 習	○	◎	○	○	
定 期 考 査	○	◎	◎	◎	
提 出 物	◎	○	○	○	
評 価 の 重 点					